



スーパーコンパクトシリンダ 複動・片ロッド形

SSD2 Series

● チューブ内径：φ12・φ16・φ20・φ25・φ32・φ40・φ50・φ63・φ80・φ100

JIS記号



仕様

項目	SSD2 SSD2-L (スイッチ付)										
	φ12	φ16	φ20	φ25	φ32	φ40	φ50	φ63	φ80	φ100	
チューブ内径 mm	φ12	φ16	φ20	φ25	φ32	φ40	φ50	φ63	φ80	φ100	
作動方式	複動形										
使用流体	圧縮空気										
最高使用圧力 MPa	1.0										
最低使用圧力 MPa	0.1				0.05						
耐圧力 MPa	1.6										
周囲温度 °C	-10~60 (但し、凍結なきこと)										
接続口径	M5				Rc1/8 注1			Rc1/4		Rc3/8	
ストローク	ゴムクッション付				+2.0 0						
許容差 mm	クッションなし				+1.0 0						
使用ピストン速度 mm/s	50~500							50~300			
クッション	ゴムクッション有・無が選択可能										
給油	不要 (給油時はタービン油1種ISOVG32を使用)										
許容吸収	ゴムクッション付	0.03	0.05	0.10	0.16	0.16	0.44	0.75	0.78	2.51	3.92
エネルギー J	クッションなし	0.004	0.01	0.016	0.021	0.025	0.092	0.1	0.12	0.27	0.56

注1：スイッチなしφ32の5ストロークはポートサイズがM5となります。

スイッチ付 最小ストローク (スイッチ2個付)

ストローク

チューブ内径 (mm)	標準ストローク (mm)	最大ストローク (mm)	最小ストローク (mm)
φ12	5・10・15・20	30	1
φ16	25・30		
φ20	5・10・15・20・25	50	
φ25	30・35・40・45・50		
φ32	5・10・15・20・25・30	100	
φ40	35・40・45・50・75・100		
φ50	10・15・20・25		
φ63	30・35・40・45・50		
φ80	75・100		
φ100			

注1：スイッチ付の場合は、スイッチ付最小ストローク表をご参照ください。
注2：最大ストロークを超える場合は、776ページのロングストロークをご覧ください。

チューブ内径 (mm)	TOH/V・T5H/V	T2H/V・T3H/V
φ12	10 (5)	5
φ16		
φ20	5	
φ25		
φ32		
φ40		
φ50		
φ63		
φ80		
φ100		

注1：2色表示式、オフディレータイプ、交流磁界用、T1※、T8※スイッチ付の10mm未満は製作はできません。
注2：()内はロッド側1個付の場合です。

中間ストロークについて

● SSD2シリーズ

項目	標準品		オプション品	
	標準ストローク本体にスペーサタイプ	専用本体タイプ (-S)	チューブ内径	ストローク範囲
形番表示	形番表示方法を参照ください。		形番表示方法の「オプション」記号-Sを表示します。	
製作内容	標準ストロークの本体にスペーサをもうけ、1mm単位のストロークで製作します。		指定ストロークに対して専用の本体を製作します	
ストローク範囲	チューブ内径	ストローク範囲	チューブ内径	ストローク範囲
	12・16	1~29	12、16	6~29
	20~25	1~49	20、25	6~49
	32~100	1~99	32~100	11~99
形番表示例	形番：SSD2-32-38 標準シリンダSSD2-32-40に+2mmのスペーサをもうけ38mmにします。 B+ストローク寸法は、63mmです。		形番：SSD2-32-41 41ストローク用の専用本体を製作します。 B+ストローク寸法は、64mmです。	

